



国際女子モノボブ規則 2020年版

この文書に補足として記載されていることを除いて、現在の国際ボブスレー競技規則 2020年版の全条文は女子モノボブ種目に同等に適用され、基本的に2人乗り女子ボブスレー種目に基づく。

1. テスト競技大会と国際トレーニング期間 (1.4…国際ボブスレー競技規則の関連条項)

国際トレーニング期間への参加については、今シーズンのワールドカップと同じ割り当て規則を適用する。

ワールドカップ参加による参加基準のない残りの各国連盟は、前24ヶ月の間に、少なくとも3つの異なったトラックにおいて開催されたIBSF大会に最低5回参加し、順位結果を持つ女子パイロット1名が参加権を有する。

この5つのIBSF大会は、2人乗り女子ボブスレーと女子モノボブの両方の結果が算定される。女子パイロットが各シーズンの10月1日までにこの参加基準を満たした場合、当該シーズンを通じて有効とする。

冬季オリンピック競技大会に備えたトレーニング期間中、主催者は、以下の金額を支払うことで滑走を提供する。

モノボブの滑走ごとに最大15ユーロ

2. 大会参加資格 (第4章)

女子モノボブ・レースシリーズ

2020/2021年シーズンには、各国がワールドカップの割り当てに従って、ワールドカップの一部として女子モノボブ・ワールドシリーズに参加でき、それぞれにポイントが与えられる。前24ヶ月の間に、少なくとも3つの異なったトラックにおいて開催されたIBSF大会に最低5回参加し、順位結果を持つパイロットだけが参加資格を有する(5-3-2基準)。女子モノボブの場合、IBSF女子2人乗り大会への参加は、3つの異なるトラックでの5大会に算定される。

モノボブだけで5-3-2基準を満たすパイロットは、ワールドカップ大会中に開催されるモノボブ大会にのみ参加できる。

2021/22年シーズンでは、「2021/22BMW-IBSFボブ&スケルトンワールドカップ」中に開催される女子モノボブ・ワールドシリーズで、以下の国に女子モノボブの割り当てが付与される。

2021/22 シーズン			
WC 割り当て 2021/22	WC	モノボブ 割り当て	付加的 モノボブ 割り当て
3	ドイツ (GER)	3	
3	ロシア (RUS)	3	
3	カナダ (CAN)	3	
3	アメリカ (USA)	3	
2	中国 (CHN)	2	
2	スイス (SUI)	2	
2	イタリア (ITA)	2	
1	オーストリア (AUT)	1	
2	ベルギー (BEL)	2	
2	ルーマニア (ROU)	2	
1	イギリス (GBR)	1	
1	フランス (FRA)	1	
2	オーストラリア (AUS)	2	
1	ポーランド (POL)	1	
1	韓国 (KOR)	1	
	コロンビア (COL)		1
	リヒテンシュタイン (LIE)		1
	オランダ (NED)		1
	ノルウェー (NOR)		1
	スロバキア (SVK)		1
	台湾 (TPE)		1
	ラトビア (LAT)		1
	ブラジル (BRA)		1
	日本 (JPN)		1
	ウクライナ (UKR)		1
	ナイジェリア (NGR)		1

	2021/22 シーズンのワールドカップの割り当てを上位 35 名から 40 名に増やすという IBSF 理事会の決定により、この 3 カ国は追加の割り当てを受ける。
	これらの国は、2021/22 BMW-IBSF ボブ&スケルトンワールドカップで行われる女子モノボブワールドシリーズに出場するために、女子モノボブで 5-3-2 基準を達成しなければならない。

3. 競技 (第 10 章)

3.1 練習中のスタート順

参加国のスタート順は、最初のチームキャプテンズミーティングで抽選される。できる限り、練習滑走は「国グループ」に従って行われる。

公式練習が 2 日または 3 日間行われる大会のスタート順は以下のとおりである。：

第 1 日目：（抽選番号）1 番の国から最後の国まで

第 2 日目：（抽選番号）最後の国から 1 番の国まで

第 3 日目：2 人乗り女子ボブの IBSF ランキング及び女子モノボブの IBSF ランキングに従って選手別に（現在あるいはシーズン当初のパイロットの上位順に基づく。）2 人乗り女子ボブスレー種目は、女子モノボブ種目よりも優先される。

冬季オリンピック競技大会の間、女子モノボブ及び 2 人乗り女子ボブスレーのスタート順は、各種目の IBSF ランキングに基づいて決定する。

3.2 ワールドカップ大会中の女子モノボブ・ワールドシリーズ

参加国のスタート順は、エントリー期間終了時にワールドカップコーディネーターにより抽選され、最初のチームキャプテンズミーティングの前に主催者及び参加国に伝達される。それでもなお、チームキャプテンは最初のチームキャプテンズミーティングに本人が直接出席しなければならない。参加国が欠席あるいは遅刻した場合、当該国の選手は自動的に、初日及び 2 日目に練習の最後にスタートとなる。

3.3 競技

2020/2021 シーズン初めに、すべての女子パイロットは 1 つのグループで抽選される。最初の大会後、抽選は IBSF 女子モノボブ・ワールドシリーズランキングに基づく。

4. 用具及び設備 (10.8 項)

そり (10.8.1 項)

IBSF カレンダーに記載されているすべての公式 IBSF 女子モノボブ大会（冬季オリンピック、世界選手権大会、ワールドカップ、ヨーロッパカップ、北アメリカカップ、国際競技大会、女子モノボブワールドシリーズ）では、iXent が提供する IBSF 標準モノボブのみが認められている。

承認は、製造業者の元の測定値と原因に基づいて行われている。

下記に記載されている例外を除き、すべての予備部品はそり製造業者の iXent によって製造され、購入が可能である。それぞれの部品に製造業者の識別マークを付けなければならない。例えば、仕切り部のばねは、製造業者が提供するばねによってのみ代用または交換でき

るし、前部主軸の板ばねは、製造業者が提供する板ばねによってのみ代用または交換できる。

例外：

1. カウリングの接続部に金属のインサート部品の代わりにゴム製品またはゴムの類似品を使用してもよい（前部フレームに4つ、後部フレームに4つ）。
2. 操縦用手綱（ステアリングロープ）は、独自の手綱に交換してもよい。
3. ランナーをニュートラルの位置に戻すために、操縦装置にゴムまたはゴムの類似品を使用してもよい。また、元のゴム製品を独自のゴム製品に交換してもよい。

ランナー(10.8.2項)

女子モノボブには、女子2人乗りボブスレー種目と同じランナー仕様が適用される。

重量(10.14項)

最小重量：

ランナーを含み、選手を含まないそり： 162 kg
(すべての部品を備えたオメガ測定システムを含む)

最大重量：

選手、ランナー及びその他用具を含むそり：247kg

iXent が提供する追加の重量のみが、おもり重量として認められている。

5. IBSF (11.1項及び11.2項)

11.1 レースシリーズのランキング表

2020/2021 シーズン：女子モノボブ・ワールドシリーズにおいて、シーズンの終わりに、各パイロットの上位5大会の結果が合計された、総合ランキングリストが作成される。

11.2 IBSFランキング表

2021/2022 シーズン：

女子ボブスレーIBSF複合ランキング表に関して、2人乗り女子ボブスレーで算定される大会数は、算定時点で当該シーズンに開催された2人乗り女子ボブスレーワールドカップの大会の数及び当該シーズンに開催された女子モノボブ大会の数（最大5大会）に基づく。

6. IBSF ランキング表 -ポイント 2020/2021シーズン(11.3項)

女子モノボブ・シリーズ

順位	ポイント
1	120
2	110
3	102
4	96
5	92
6	88
7	84
8	80
9	76
10	72
11	68
12	68
13	68
14	68
15	68
16	68
17	68
18	68
19	68
20	68
21	68
22	68
23	68
24	68
25	68
26	68
27	68
28	68
29	68
30	68

7. IBSF ランキング表 -ポイント 2021/2022シーズン(11.3項)

女子モノボブ ワールドシリーズ (ワールドカップ)		女子モノボブ ワールドシリーズ (北アメリカ/ヨーロッパカップ)	
順位	ポイント	順位	ポイント
1	225	1	120
2	210	2	110
3	200	3	102
4	192	4	96
5	184	5	92
6	176	6	88
7	168	7	84
8	160	8	80
9	152	9	76
10	144	10	72
11	136	11	68
12	128	12	68
13	120	13	68
14	112	14	68
15	104	15	68
16	96	16	68
17	88	17	68
18	80	18	68
19	74	19	68
20	68	20	68
21	62	21	68
22	56	22	68
23	50	23	68
24	45	24	68
25	40	25	68
26	36	26	68
27	32	27	68
28	28	28	68
29	24	29	68
30	20	30	68